

テーパーハンドル & ホルダーセット 取扱説明書

製品番号	06-02-0091 (ブラック)
	06-02-0093 (シルバー)
	06-02-0092 (ホルダーセット)

適応車種	ELIMINATOR (8BL-EL400A)
	ELIMINATOR SE (8BL-EL400A)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎当製品の取り付け作業の際は、上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを必ず参照し、確実に行って下さい。
- ◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。
(説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。)
- ◎アルマイト製品は経年変化により色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。
- ◎純正のハンドルウエイトは取り付け出来ません。ご了承下さい。
- ◎別売のアルミステアリングハンドル対応のハンドルバーエンドが必要となります。別途お買い求め下さい。
詳しくは、弊社パーツカタログ又はWEBカタログをご参照下さい。 <http://www.takegawa.co.jp>

～特徴～

- Φ 22.2 純正ハンドルからΦ 28.6 のロータイプアルミテーパーハンドルに変更出来るハンドルとホルダーのセット品です。
- アメリカンスタイルにしては貧弱に感じてしまうノーマルハンドルスタイルを、専用のハンドルホルダーを用いてボリューム感のあるテーパーハンドルに変更しカスタム感を演出します。
- ノーマルのハンドルホルダーに専用Φ 28.6 ホルダーを装着する部分は同梱のΦ 22.2 のパイプを返し取り付けを行い、パイプ部分は各モバイル類の固定にも使用出来る様にしています。
- ポジションはノーマルと同じ位置になる様設計しており、ケーブル類の取り回しも変更する必要がありません。

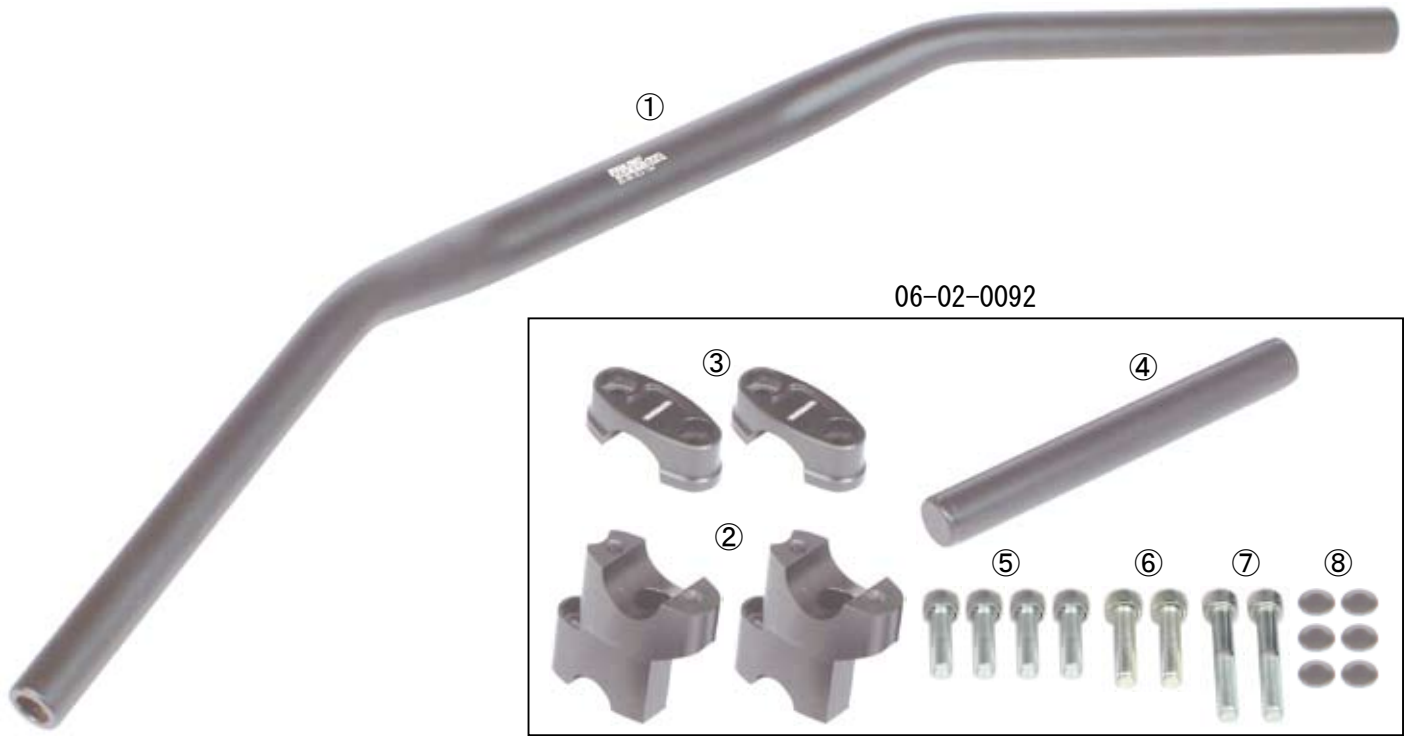
注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。（部品の脱落の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。



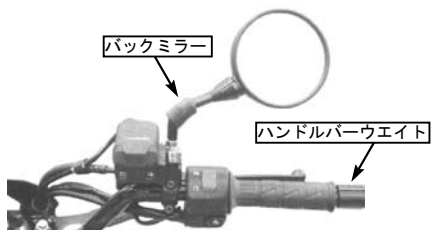
06-02-0092

番号	部品名	個数	リペア品番
1	ハンドルパイプ	1	00-06-0223 (ブラック) 00-06-0224 (シルバー)
2	ハンドルアンダーホルダー	2	_____
3	ハンドルアッパーホルダー	2	_____
4	パイプ (22.2)	1	_____
5	ソケットキャップスクリュー 8x30	4	00-00-0184 (2ケ入り)
6	ソケットキャップスクリュー 8x35	2	00-00-0741 (5ケ入り)
7	ソケットキャップスクリュー 8x55	2	00-00-0940 (2ケ入り)
8	ボルトキャップ	6	00-00-2921 (6ケ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。
予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませ様お願い致します。
※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。
使用につきましては問題ございません。予めご了承下さい。
※ハンドルバーエンドは汎用品、内径 14mm が使用可能なタイプをご用意下さい。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○水平な場所で車両を安定させます。
○左右のバックミラー及びハンドルバーウエイトを取り外します。



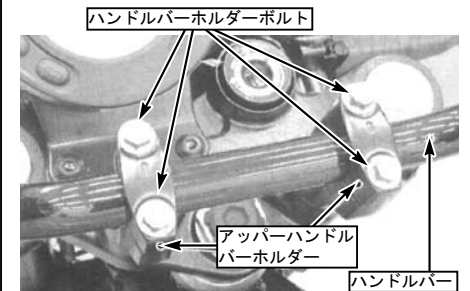
○クラッチレバーホルダー、フロントマスターシリンダーを取り外します。



○左右のスイッチハウジングのスクリーを外し、左右のスイッチハウジングをハンドルバーから取り外します。



○ハンドルバーホルダーボルトを緩め、アッパーハンドルバーホルダーを取り外し、ハンドルバーを取り外します。



○ノーマルのグリップを使用する場合、ハンドルバーから左グリップを取り外します。

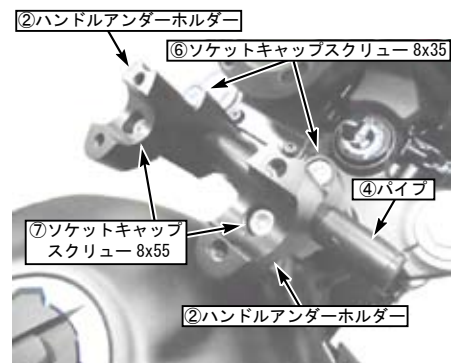
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○ロアハンドルバーホルダーに④パイプをセットし、②ハンドルアンダーホルダーを⑥ソケットキャップスクリュー 8x35、⑦ソケットキャップスクリュー 8x55 を用いて取り付け、④パイプの位置が決まれば⑥ソケットキャップスクリュー 8x35 側を締め付けた後、⑦ソケットキャップスクリュー 8x55 を規定トルクまで締め付けます。

※④パイプをモバイルホルダーとして利用する場合、④パイプを利用しやすい位置にセットした後、ソケットキャップスクリューを締め付けます。

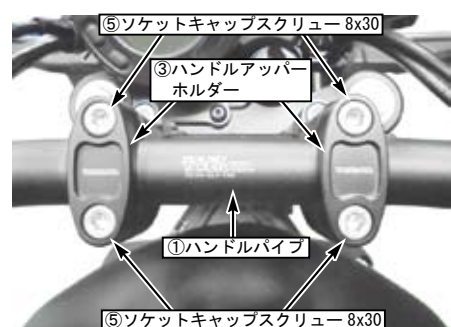
④パイプをモバイルホルダーとして利用しない場合、左右対称の位置にセットしソケットキャップスクリューを締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：25N・m (2.5kgf・m)



○②ハンドルアンダーホルダーに①ハンドルパイプをセットし、③ハンドルアップホルダーを⑤ソケットキャップスクリュー 8x30 を用いて取り付け、①ハンドルパイプの位置を調整し、進行方向側の⑤ソケットキャップスクリュー 8x30 を締め付けた後、後方の⑤ソケットキャップスクリュー 8x30 を締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：25N・m (2.5kgf・m)

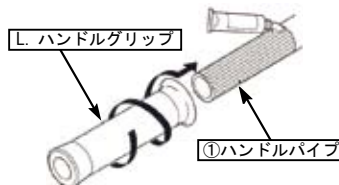


○①ハンドルパイプのスロットルパイプ摺動部に薄くグリスを塗布し、①ハンドルパイプの穴と右スイッチハウジングの突起を合わせ、取り外しと逆手順で右スイッチハウジングを取り付け、スロットルケーブルを接続します。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
スイッチハウジングスクリュー
トルク：2.4N・m (0.24kgf・m)



○①ハンドルパイプの左グリップ部接着面にセメダイン #540 を薄く塗布し、使用するグリップを回しながら取り付けます。
※グリップ端部と①ハンドルパイプ端部を右スロットルのグリップ端部と同じ位に合わせて取り付けます。



○①ハンドルパイプの穴と左スイッチハウジングの突起を合わせ、取り外しと逆手順で左スイッチハウジングを取り付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
スイッチハウジングスクリュー
トルク：2.4N・m (0.24kgf・m)



○クラッチレバーホルダー及びフロントマスターシリンダーを取り付けます。
ホルダーのクランプは、矢印が上に向く様に取り付け、アップ側（上側）を締め付けた後、ロア側（下側）を締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ホルダーボルト
トルク：8.8N・m (0.9kgf・m)



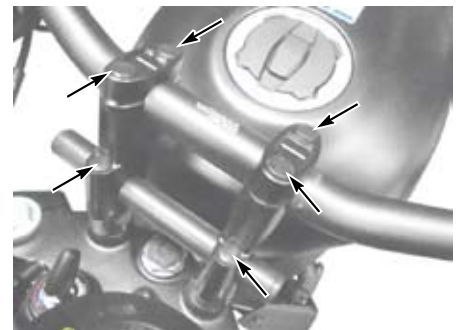
○クラッチレバーホルダー及びフロントマスターシリンダーの位置、①ハンドルパイプの位置を再度確認し必要に応じて微調整します。
※ハンドルを左右一杯まで切り、スイッチハウジングとガスリタンクとの干渉が無いが確認します。

⚠注意：ハンドルパイプ位置を微調整した場合、各スクリューは必ず規定トルクで締め付ける事。



○各ソケットキャップスクリュー頭部に⑧ボルトキャップを取り付けます。

※ボルトキャップは必ず取り付ける必要はありません。



○①ハンドルパイプに適応したパーエンドを取り付けます。

⚠注意：使用するパーエンドの取り付け要領に従う事。

○作業で付着した汚れを拭き取ります。

◎この取扱説明書は弊社ホームページにPDFデータでアップしております。
印刷では表記が読みにくい等ございましたら弊社ホームページにてダウンロードしご確認ください。



